

# 蘇南通信



蘇南の紅葉

2010年度 第5号 10.12.22 〒399-5301 木曾郡南木曾町読書 2937-45 TEL0264(57)2063 FAX(57)1009  
URL <http://www.nagano-c.ed.jp/sonan-hs/> E-mail [sonan-hs@nagano-c.ed.jp](mailto:sonan-hs@nagano-c.ed.jp)

## 南木曾に響く 蘇南の声 第45回 合唱コンクール開催!

11月26日に蘇南高校伝統行事でもある、第45回合唱コンクールが行われました。生徒たちは時間を惜しまず、練習に励んできました。当日も早朝から各クラスの歌声が学校中に響き、合唱コンクールへの意欲的な姿勢が伝わってきました。

第一部のクラス発表では、どのクラスも甲乙がつけ難いくらい息のあった演奏でした。しかし中でも3学年の合唱には「おお!!」「すごい!」と観衆の驚きの声も上がるほど完成度が高いものでした。第二部では有志の発表。今年最後の発表となった3年生は、音楽選択者・南木曾中学校出身の生徒・商業科生徒同士、様々なグループを組んで素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

優勝は「with you smile」を美しいハーモニーで歌った3年B組。指揮者賞には堂々とした指揮でクラスをまとめた3年C組の田口和樹くんが選ばれました。



- |    |      |                  |
|----|------|------------------|
| 優勝 | 3年B組 | 「with you smile」 |
| 2位 | 3年C組 | 「怪獣のパラード」        |
| 3位 | 3年A組 | 「COSMOS」         |
| 4位 | 1年A組 | 「明日へ」            |
| 5位 | 1年C組 | 「大切なもの」          |

### 3年生の声 指揮者を担当した生徒3名に合唱コンクールの感想を聞きました。

#### 3-A 指揮者 山川湧太くん

二年生の時もやらせてもらったので、今回で二回目の指揮者として、最後の合唱コンクールに参加しました。結果は、COSMOSを歌って三位でした。一番練習してきたので、この結果にクラスみんな、悔しがり、泣いてしまうほど悔しがっている人もいました。

私は指揮者という立場で3-Aの歌声を沢山聞いてきました。合唱コンクールの結果は不思議と悔しくありませんでした。それは今まで教室や、音楽室、廊下、体育館で歌ってきたどの歌声より、合唱コンクールで歌ってきた歌声が一番良かったからです。みんなが努力してきたのに、それに結果が付いてこなかったのは、とても残念です。しかし、結果なんて聞き手によって変わってくるものだと考えています。百人審査員がいいたら五十人は評価してくれるかもしれません。だからどんな結果でも俺ら良くやったと笑ってほしかったです。私はシャイなのでみんなが一番良かったと直接は言えませんが私の中では3-Aが一番だったよ。ありがとうございました。

#### 3-B 指揮者 桐山太一くん

僕達3年生にとって今回が最後の合唱コンクールでした。そのせいもあってか、一人ひとりの合唱に対する気持ちが昨年までとはまるで違ったような気がします。最初の内はぎくしゃくした感じもあったけれど、空いた時間を有効に使い、毎日少しでも練習するようにしました。すると、少しずつではありましたが、合唱が完成へと近づいていきました。指揮者をしてた僕にとってそれは、とても嬉しいことでした。きっと皆も同じ気持ちだったと思います。そして本番。僕達は円陣を組みステージに登りました。皆緊張していたけれど、無事に最後まで歌い続けることができました。今までで一番の合唱だったと思います。結果は、金賞、そして、目標にしていた最優秀賞を獲得することができ、とても感動しました。

今回歌ったこの「with you smile」という曲は僕達にとって一生忘れられることのできない一曲になりました。

#### 3-C 指揮者 田口和樹くん

最後の合唱コンクール、僕たち3-Cは、自分達らしい曲を歌おうということで、元気で明るい感じのある『怪獣のパラード』という曲を選びました。曲が決まってからは、面接練習や受験勉強の合間のわずかな時間を有効に使い、練習に励みました。パート同士のバランスを取ったり、テンポを合わせたりしながら、声が潰れるくらい練習しました。

本番当日。3-Cは全体の3番目でした。ステージに上がる前に、いつも通り円陣を組み、いつも通りのかけ声で気合いを入れました。

ステージに上がり、歌い始めてからのことはよくは覚えてはいませんが、みんな笑顔で楽しそうに歌っているようでした。歌い終えた瞬間は達成感に溢れていました。

結果は惜しくも2位でしたが、みんなで団結し、3年間で最高の歌声を体育館中に響かすことができたことに満足しています。



夏も過ぎて涼しくなり、蘇南周辺もすっかり秋色に染まりました。秋には、食欲・スポーツ・読書・芸術等の言葉が冠されますが、蘇南の生徒たちはどんな〇〇の秋を過ごしたのでしょうか？蘇南の秋に起きた出来事をご紹介します。

## 10/28 新生徒会 始動!



10/28 に生徒総会が行われました。平成22年度委員会・蘇映祭係の報告の後に、新執行部・生徒会役員の紹介がありました。引き継ぎをした新執行部・役員は少し緊張気味。役員を終えた3年生は安堵の表情を浮かべながらも、少しずつ終わっていく高校生活に少し寂しそうな様子でした。

## 10/31 南木曾町商工祭

10/31 に関われた南木曾町商工祭「なるほど・ザ・なぎそ ふたたび」に2年生ビジネス系列選択者・3年生電気科の生徒が参加しました。ビジネス系列の生徒はチャレンジショップを出店しました。大勢のお客様が訪れ、商品は見事完売！また電気科の生徒はロボットコンテストの出場機を実演し、観客を沸かせました。



## 11/5 高校生のための"食"支援講座

11/5 県木曾保健福祉事務所による高校生のための"食支援講座"が二日間に分けて蘇南高校で開かれ、3年生20名が参加しました。一日目は、蘭(あららぎ)、広瀬地方両地方に伝わる「こうしんいも」、「あかたつ漬け」の調理法と歴史を学び、また推進員の方持参した料理も試食し、感想を述べ合いました。

二日目は実際に郷土料理の調理実習に挑みました。献立は「けんちん汁、ぜんまいの白あえ、じゃがいものころ煮」。教わりながら、黙々と一生懸命調理をしていました。この日作った郷土料理の味は、これから先も受け継がれることでしょう。



## 11/9-12 沖縄修学旅行

11/9~12の3泊4日、2年生は沖縄に修学旅行に行きました。一日目は山城本部壕(入壕)・ひめゆり資料館・沖縄平和祈念館を訪れ、平和の大切さを学習してきました。ホテルで夕食を食べた後、地元の子どもたちが蘇南生のためにエイサーを披露してくれました。一緒に踊ったり、腕相撲勝負をしたりと地元の子どもたちとコミュニケーションを楽しみました。2日目、生徒たちはコース別に分かれ沖縄を見学しました。美ら海水族館やパイナップルパーク等、それぞれ沖縄の名所を訪ねました。その後向かったのは渡嘉敷島。渡嘉敷島で一泊した後、3日目はビーチでマリンスポーツを楽しみました。透き通ったコバルトブルーの海に生徒は大興奮。心ゆくまで遊びました。最終日の4日目は首里城を訪れ、最後の見学をし、無事学校に帰ってきました。名残り惜しいのか「明日も沖縄行きたい」という生徒も。学校にいる間も、暫く沖縄熱が冷めなかった2年生でした。



## 進路実現に向けて

3年生は就職試験・入試を目前に控え、勉強に追い込みをかけました。就職氷河期と言われる昨今。生徒たちはそれでも「自分が本当にやりたい仕事」に向かって、決して諦めずに努力してきました。初めての面接練習は、思うように話せなかった生徒もいました。何度も失敗を重ねた面接練習も、表情晴れやかに自分の意見を述べられるようになりました。進学希望の生徒は休日を使って模試を受け、自分の学力を高めてきました。自分が選んだ進路に向けて一生懸命に取り組んでいる姿に、高校生として立派に成長していると感じさせられました。

